



「大阪農大」で 農業のリアルを学ぶ

2025年度(令和7年度) 前期

大阪農大 短期実践課程 (1年制/新設) 学生募集について

週1日通学で就農をめざす
社会人の方にも適したコース
2025年4月スタート!!
(2024年11月応募開始予定)



地方独立行政法人
大阪府立環境農林水産総合研究所
農業大学校

〒583-0862 大阪府羽曳野市尺度442
TEL.072-979-7032 FAX.072-979-7077
<https://www.knsk-osaka.jp/noudai/>



農大ホームページへは
こちらのQRコードから

詳細が決定次第
ホームページに
掲載します

短期実践課程とは

短期実践課程(1年制)は就農に意欲的な働く世代、農業参入法人の職員等を対象としています。週1回の通学とWEB講義により働きながら学びやすい教育体制を整え、農業教育だけでなく、就農に向けた様々な具体的支援を行います。



生産者規模のほ場で本格的な栽培技術を習得



ブドウなど実際の作物を使って出荷調整方法を実習



対面授業でのWEB授業の補足や質疑応答により疑問点を解消

<短期実践課程の概要>

応募資格	1. 卒業後に大阪府内において農業に従事、または農業技術者として従事する志のある人 (高等学校卒業者または同等以上の学力があると理事長が認めた人で、2025年4月1日現在20歳～60歳の人) 2. 農業参入法人の職員または参入を希望する法人の職員(学歴・年齢は問わない)
履修期間	1年間
募集人数	野菜 15名程度、果樹 15名程度 (2025年後期募集生(8月募集開始予定)と合わせ、定員は 野菜 25名 果樹 20名)
養成料	年額 86,000円 ※その他、諸費用が必要となる場合があります。
講義体制	普及員資格を有する専任講師、大学講師、研究者、技術者ほか、充実した講師陣 座学はWEB講義(オンデマンド)により自宅等で学べるようeラーニングシステムを整備
講義科目(座学) WEB+対面授業	就農基礎(2)、野菜概論(2)、果樹概論(2)、作物概論(2)、土壌肥料(2) 応用昆虫(1)、植物病理(1)、環境保全型農業(1)、農業学(1)、 研究員特別授業(1)、専門講義(2) ※カッコ内は講義の単位。1単位は12.5時間
通学 (実習、専門講義 補足授業など)	週1回 対面での専門講義、補足授業:AM 実習:PM <野菜コース> 年34回を予定 実習品目:なす、水なす、トマト、いちご、軟弱野菜、枝豆、ねぎなど主力品目 <果樹コース> 年30回を予定 実習品目:ぶどう、かんきつ、いちじく その他、農業機械の操作やメンテナンス、土壌消毒、雑草防除など農業に必要な技術実習あり
就農支援	各種相談対応、無料職業紹介事業、就農計画の作成支援

<交通案内>

- 電車とバス利用
近鉄南大阪線「藤井寺」駅前から近鉄バス(羽曳が丘循環)に乗車「羽曳が丘八丁目」停留所下車、羽曳が丘八丁目停留所から北門(通用口)まで約100メートル(南方面つきあたりを右すぐ)北門から入り、事務所棟まで約650メートル
- タクシー利用
近鉄古市駅から約10分
- 自動車利用
南阪奈道路「羽曳野」出口すぐ
- 徒歩
近鉄古市駅より徒歩 30 分
近鉄喜志駅より徒歩 25 分

